

Oguchi おおぐち社協だより

Shakyo

第128号

2024
10
月号

年4回発行
(4月・7月・10月・1月)



大口子ども食堂

(令和6年8月6日 健康文化センター駐車場、1階 多目的室)

大口社協は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

1 貧困をなくそう 	2 飢餓をゼロに 	3 すべての人に健康と福祉を 	12 つくる責任 つかう責任
---------------	--------------	--------------------	--------------------

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

CONTENTS

- ② ★赤い羽根共同募金が始まります
- ③ ★サロン連載コーナー「無印良品ツナガルお茶会」
★ふれあいサロン通信
- ④ ★令和5年度社協事業報告／決算報告
- ⑧ ★ぎゅっと お出かけスポット
- ⑨ ★ボランティア情報局 夏休みボランティア出前講座
- ⑩ ★精神障がい者を支える講習会
★町内福祉施設見学バスツアー ★大口子ども食堂
- ⑪ ★しゃきょうおたすけ隊サービス
★善意だより ★心配ごと相談所 開設日程
- ⑫ ★障がい者スポーツ備品貸出
★身体障がい者日帰り旅行 参加者募集
★手話ボランティア養成講座 参加者募集

社会福祉法人

大口町社会福祉協議会

事務局

月～金(土日祝・年末年始休) 8:30～17:15
電話 (0587)94-0060 FAX(0587)94-0059
〒480-0126 大口町伝右一丁目35番地
大口町健康文化センター(ほほえみプラザ)2階

ホームページ

<http://www.oguchi-shakyo.or.jp>

Eメール

chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp





赤い羽根共同募金

つかいみちの情報公開は

10月1日から赤い羽根共同募金が始まります



毎年、共同募金運動に多くの町民の皆様のご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

今年度も、区長さんを通じて各家庭に寄付をお願いする「戸別募金」、企業や法人に寄付をお願いする「職域募金」「法人募金」、町内小中学校での「学校募金」、スーパー店頭での「街頭募金」などにより募金活動を実施いたします。

皆様から寄せられた募金の約88%は、大口町の福祉のまちづくりに役立てられており、残りの約12%は愛知県内の広域的な活動や各地の災害支援に活用されています。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

大口町共同募金委員会 会長 藤川優孝



皆様のあたたかいご支援をお願い申し上げます



第76回 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール 展示日程のご案内

日程	場所
9月20日～10月3日	大口町健康文化センター 1階 町民ギャラリー
10月11日～10月23日	MEGAドン・キホーテ大口店 2階 エスカレーター前
11月2日	ふれあいまつり 「ふくしわくわくランド」ブース内

みにきてね～!



➡ P4～P7の事業報告にて、大口町の赤い羽根共同募金のつかいみちを詳しく紹介しています

ふれあいサロン連載コーナー 第14回 無印良品 ツナガルお茶会

日程 毎月第4木曜日
時間 10:00～12:00
場所 無印良品 ルビットパーク大口店
100円コーヒー前スペース
参加費 100円(コーヒー・お菓子)



地域と何かつながりが持てること
ができないかと模索していたと
ころ、社協のふれあいサロン事業を

「無印良品がサロンを立ち上げよ
うとしたきっかけは「地域の皆様と
の交流、つながりを大切にしていき
たい。」というスタッフの想いでし
た。」

サロンでは、100円コーヒーと
スタッフのおすすめの無印良品の
お菓子が用意され、買い物帰りな
どに気軽にふらっと立ち寄れる場
となっております。

その無印良品 ルビットパーク大
口店では、毎月第4木曜日の午前
10時から店内のスペースを活用し
て、店舗型サロン「ツナガルお茶会
を開催しています。」

令和4年9月に、ルビットパー
ク大口店内にオープンした「無印
良品は、衣服・生活雑貨・食品など
の幅広い商品を展開する人気のお
店です。」



「地域の方が自由に入出入りし、楽し
く過ごされているのを見るとほっ
こりします。時には情報交換をし
たり、悩みを相談される方もみえ
ます。ゆつくりくつろげる時間の提
供と寄り添える場所としてあり続
けたいと考えています。」と話して
おります。

「ここに座って景色を見ながら飲む
コーヒーはとてもおいしいです。他
の方と相席して交流できるのも素
敵ですね。」と仰っています。

また、散歩帰りに立ち寄られた
常連の方は、

「現在は、毎月30名程が訪れ、この
日も、子ども連れの家族や、ご友人
と一緒に訪れた方等が、お茶を飲
みながら、おしゃべりを楽しんでい
ました。」

知り、社協へ相談。令和6年5月
に、地域のこころ安らげる場とし
て、サロンをスタートしました。

上小萩島地区 ふれあいサロン会



7月26日の萩島地区ふれあいサロン会では、
「大口マジッククラブ」をお招きし、マジックを鑑賞
しました。

さまざまなマジックが披露され「どうやってやっ
たの?」、「すごい!」と驚かれる場面もあり、みなさん
楽しい時間を過ごされました。

子育てサロン まむ*まむ



7月3日、子育てサロン「まむ*まむ」が七タイ
ベントを開催。

参加した親子は、折り紙で作った飾りや短冊を
笹に結び付け、素敵な笹飾りを作りました。

ふれあいサロン通信

人をつなぐ、孤立を防ぐ。地域福祉活動

令和5年度 社協事業報告 ※一部抜粋

去る令和6年5月20日(月)の理事会、6月4日(火)の評議員会により、令和5年度の事業報告と決算報告が承認されました。

なお、令和5年度の事業報告、財産目録、資金収支計算書、貸借対照表は、本会公式ホームページで公開しております。窓口で閲覧希望の方は、本会までお申出ください。

法人運営の基盤強化

理事会・評議員会の開催

●理事会

- 第1回 令和5年5月29日
- 第2回 6月12日
- 第3回 10月16日
- 第4回 令和6年3月14日
- 第5回 3月25日

●評議員会

- 第1回 令和5年6月12日
- 第2回 令和6年3月25日

機関紙発行事業

- 「おおぐち社協だより」を年4回発行
- ホームページで運営に関する情報を公表、事業をPR

顕彰表彰事業

- 大口町表彰式を開催
社協会長表彰 2名
社協会長感謝 1団体、2名
- 愛知県社会福祉大会
(本会より推薦)
県社会福祉協議会会長感謝 5名
県共同募金会会長表彰 1団体

社協会員募集

- 一般・賛助会員 4,290件
- 法人会員 105件
- 会費合計金額 2,906,600円

「支え合いの地域づくり」の推進

ボランティアセンター事業

●ボランティア養成講座の実施

- ① 運転ボランティア養成講座
(6月21日 参加者数3名)



② ボランティア養成講座

- マジック入門
(7月27日、8月3日、
8月10日、8月17日
延参加者数24名)

③ 手話ボランティア養成講座

- (11月2日、11月9日、
11月16日、11月30日、
12月7日、12月14日
延参加者数44名)

●夏休みボランティア出前講座の実施

場所	月日	実施団体
南小体育館	7月27日	高齢者疑似体験うさぎとかめ
西児童センター	8月19日	大口町災害救援ボランティア
南小体育館	8月23日	おもちゃ図書館 さくら
北小体育館	8月24日	大口町手話サークルコスモス
西児童センター	8月26日	大口マジッククラブ



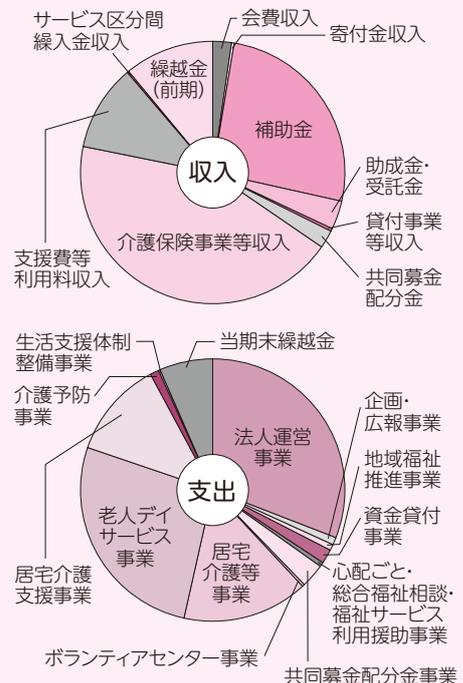
令和5年度 社協決算報告

収入の部

項目	金額(単位:円)
会費収入	2,906,600
寄付金収入	387,962
補助金	32,833,017
助成金・受託金	4,463,243
貸付事業等収入	432,350
共同募金配分金	2,813,855
介護保険事業等収入	55,206,075
支援費等利用料収入	13,471,146
サービス区分間繰入金収入	259,000
繰越金(前期)	13,895,983
収入合計	126,669,231

支出の部

項目	金額(単位:円)
法人運営事業	39,164,984
企画・広報事業	1,167,865
地域福祉推進事業	940,561
資金貸付事業	2,232,021
心配ごと・総合福祉相談・福祉サービス利用援助事業	674,048
共同募金配分金事業	3,729,650
ボランティアセンター事業	366,330
居宅介護等事業	19,483,281
老人デイサービス事業	33,894,783
居宅介護支援事業	15,137,299
介護予防事業	2,680
生活支援体制整備事業	1,362,599
サービス区分間繰入金支出	259,000
当期末繰越金	8,254,130
支出合計	126,669,231



… このマークの事業には、赤い羽根共同募金が使われています

「支え合いの地域づくり」の推進

高齢者福祉

- 85歳以上の単身高齢者・高齢者世帯に対し、おせち料理配布事業を実施
令和5年12月30日(配布数 86世帯)



- 満88歳の米寿の方に対し、敬老のお祝い品と絵手紙、メッセージカードを贈呈
(配布数 93名)
- 孤立しやすい高齢者等を含め、地域住民の交流の場を広げる地域ふれあい会食会の開催を支援
(実施サロン7か所 13件)
- 認知症の人やその家族の支援として、認知症カフェ「オレンジカフェ・大口」の運営を支援
(延参加者数186名)

児童福祉

- 町内小中学校と協働で、福祉教室(福祉実践教室)を実施し、福祉教育を推進
(参加児童・生徒数 延1,076名)
- 子育て支援サークルの活動支援
- おもちゃ病院「おおぐち」の支援
- 青少年等ボランティア福祉体験学習事業の実施協力
- 民生委員児童委員が行うドアノッキング事業の実施協力し、赤ちゃん訪問時にお祝い品をプレゼント
(5ヶ月訪問 163名、1歳訪問 169名)
- 町内福祉施設見学バスツアーを開催
(参加者数19名)



障がい児者福祉

- 第37回大口町障がい者スポーツ大会の実施
(10月7日 参加者数84名)



- 身体障がい者日帰り旅行の実施
(10月30日 参加者数14名)
- おもちゃ図書館さくらの活動支援
- 「フリースペースれんげそう」の運営支援
- 障がい者スポーツ用具の貸出 40件
- 障がい者スポーツ指導員の派遣 4件



ふれあいサロン

- サロン備品について、初回購入及び故障・破損等による買替の助成
- サロン開催実績回数に応じた助成
- サロン活動に必要な備品の貸出
- サロンのPRや広報等ちらしを作成

サロン名	参加延人数
外坪区ほっこり	924名
さつきヶ丘区サロンさつき	603名
さつきヶ丘区元気会	388名
大屋敷区にここ	196名
河北区陽だまり	260名
替地ふれあいサロン	121名
豊田区どんぐりころころ	376名
上小口区散歩道	173名
余野区さろんポッチャ	704名
中小口区なかおおぐちふれあい喫茶	850名
上小口萩島地区ふれあいサロン会	173名
フリースペースれんげそう	70名
忘れな草の会	175名
子育てサロンまむまむ	534名
オレンジカフェ・大口	183名
青空あかりサロン	81名
合計	5,811名

<休止中のサロン>

大屋敷新田地区いっぷく茶屋、傾聴サロン笑桜会

母子父子福祉

- 親子ふれあいの一助となるグルメ券(3,000円分)を配布する「ひとり親家庭ふれあいギフト事業」を実施
(配布世帯 169件)
- 母子寡婦福祉会の活動支援
- 小学校、中学校、高等学校等入学のひとり親家庭を対象にお祝い金を贈呈(贈呈数17件)

「支え合いの地域づくり」の推進

食料支援

- フードバンク事業として、民間団体との連携や地域住民や企業等からの寄贈により、生活困窮者の食料支援や子ども食堂への支援等を実施（支援件数 19件、提供個数 338個）
- フードドライブの窓口を常設し、町内の家庭等で余っている食料品を募集（受入件数 38件、受入個数 4,109個）
- コロナ特例貸付利用者に対して現況調査を行い、希望者に食料支援を実施（3件）



福祉関係団体への助成・活動支援

- 大口町身体障害者福祉協会、心身障害児(者)親の会、更生保護女性会、母子寡婦福祉会、保護司会、遺族会、尾北地区聴覚障害者福祉協会、大口しらゆり会への助成

行政区への赤い羽根共同募金配分

- 前年度の共同募金実績額に応じ、行政区の地域福祉活動に対して募金を配分

貸出事業

- 福祉車両、車いす、わたがし機、障がい者スポーツ用具等の貸出サービス（総貸出件数 153件）



生活支援体制整備事業

- 第2層協議体（北地域）生活支援コーディネーターの受託（活動件数 230件）
- ふれあいサロン活動の拡大を推進
- 住民参加型生活支援「おたすけ隊サービス」
利用会員 56名 協力会員 20名
年間活動件数 延55件
- ・生活支援ニーズとおたすけ隊サービス活動のマッチング
- ・関係者間の情報共有、生活支援サービス提供主体間の連携の体制づくり



- 電動カート試乗体験事業（8件）

その他（感染症対策事業）

- 新型コロナワクチン接種おたすけサービス
・ワクチン接種の予約代行
・自宅からワクチン接種会場までの送迎（利用者数 6名、利用件数 延7件）
- 新型コロナウイルス感染症者やその世帯の濃厚接触者に対し、「自宅療養応援セット」を配達（支援件数 11件）



「伴走型の個別支援」の充実

総合福祉相談事業

- 地域住民の多様な生活課題に関して、幅広く相談に対応
 - 必要に応じ相談者と契約し、専門職が支援計画をもとに個別支援を実施
- ①福祉サービス利用援助
 - ②日常的な金銭管理サービス
 - ③日常生活に必要な事務手続き援助
 - ④書類や通帳などの預かりサービス
 - ⑤その他、世帯のニーズに応じた支援

対象者	契約者数	延支援件数
認知症高齢者等	2名	95件
知的障がい者 精神障がい者	4名	327件
合計	6名	422件

福祉サービス利用援助事業

日常生活自立支援事業／愛知県社会福祉協議会委託事業

- 訪問調査、契約締結審査会への審査依頼
- 利用者との契約し、生活支援員と専門職が支援計画をもとに上記①～④の個別支援を実施

対象者	契約者数	延支援件数
認知症高齢者等	1名	356件
知的障がい者	6名	1,326件
精神障がい者	2名	451件
合計	9名	2,133件

安心・安全な介護サービスの提供

- 大口社協居宅介護支援事業所(ケアマネ)
介護保険 利用者実人数 122名
- 大口社協訪問介護事業所(ヘルパー)
介護保険 利用者実人数 31名
障害者総合支援 利用者実人数 30名
- 大口社協デイサービスセンター
介護保険通所介護 20名
介護予防通所型サービス 6名
介護予防通所型ミニデイ 16名
(令和6年3月末現在の利用者実人数)



貸付相談

- 生活福祉資金貸付制度の相談業務
(相談件数 40件)
※新型コロナ特例貸付フォローアップ支援を含む
- 民生委員と連携し、生活福祉資金の借受人世帯に対する償還指導
- 県くらし資金貸付(貸付状況 7件)
- 町くらし資金貸付(貸付状況 28件)

心配ごと相談所

- 県女性相談員による女性相談
- 県母子・父子自立支援員による自立支援相談
- 弁護士による弁護士相談を実施
(相談者数 延31件、相談内容 64件)

平常時における災害の備え

大口町防災啓発事業

- 家具転倒防止講座
令和6年2月3日(参加者数 15名)
- 災害ボランティア養成講座(Zoom配信有)
災害ボランティアセンター設置運営訓練
令和5年12月2日(参加者数 28名)



- 北地域防災訓練にてブース出展を行い、車いすの使用方法などについて啓発
- 防災啓発パネル展を実施
- 災害用備品整備事業として、災害ボランティアセンターや災害ボランティアに必要な備品を整備

災害時相互応援協定継続事業

- 岩手県遠野市社協との相互応援協定締結を活かした継続事業として、Zoomを使用した交流会及び情報交換会を実施
令和6年3月18日(参加人数 8名)



大口子育て情報

ぎゅっと

【編集】大口町NPO登録団体
「まみーぽけっと」
【HP】<http://www.geocities.jp/mammypocket2003/>

今年の夏も暑くて大変でしたね。ようやく涼しくなってきたのでお出かけをしましょう♪♪

古民家 晴

～おとなも子どもも晴れる場所～

住所／扶桑町斎藤北山123番地

子どもを連れて楽しめる素敵な場所が扶桑町にありました。
古民家をセルフリノベーションした、元小児科の看護師さんがオーナーさんです。
料理・ヨガ・ベビーマッサージ・カメラ・英語などの講座が開かれ、託児付き(有料)で参加できます。
ママ友ではない、趣味を通じた友達の輪が広がるのもいいですね!

- ☆ 絵本コーナー
- ☆ 押し入れすべり台
- ☆ 雑貨販売スペース



KOMINKA_HARE_123



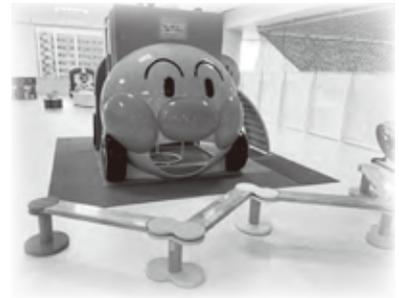
こまきこども未来館

～また来たくなる未来館～

住所／小牧市小牧三丁目555番地
ラピオ3F【総合受付】 Tel.0568-54-1256

小牧市のラピオ3Fにあり、アスレチックやアンパンマンの遊具などが楽しめます。
休日は混み合うので平日がおすすめです。

- ☆ 休館日
毎月第3月曜日・火曜日
年末年始(12/28～1/4)
- ☆ 施設利用料
市内在住 無料
市外在住 平日無料
土日祝・長期休み400円(1歳以上)



春日井市 子ども屋内遊び場

ぐりんぐりん

住所／春日井市東野町落合池1番地2
グリーンパレス春日井2階 Tel.0568-37-1171

季節や天候に関係なく乳児から小学生までが遊べる屋内施設です。
子どもの年齢区分に応じた4つのエリアがあり、ポーネルド社の遊具や玩具でも遊べます。
授乳室や調整用温水器、おもむ交換台、休憩エリアもあり、安心して遊べる工夫がいっぱいあります。

- ☆ 利用申込方法
インターネットによる事前予約制です。
会員登録がお済みでない方は、施設ホームページから事前に会員登録が必要です。
- ☆ 利用料金
3歳未満のお子さま 無料
3歳以上のお子さま 100円/1回 同伴の保護者さまは、お子さまの年齢に関わらず無料です。

ボランティア情報局

夏休みにボランティア出前講座がおこなわれました

手話サークルコスモス

(活動：毎週木曜 午前10時～12時)

7月27日(土)西児童センターで、14人(小学1年から6年まで)が参加して、簡単な手話や、手話以外の言葉を使わない様々なコミュニケーション方法も体験しました。



新メンバーも加わり、楽しみながら、やりがいのある活動をめざしています。



拍手は、手をキラキラさせます～

災害救援ボランティア

(活動：第3土曜 午前9時30分～12時)

8月7日(水)南小体育館で、28人(小学3年から6年まで)が参加しました。みんなで袋詰めをした物は、レスキューストックヤードの人たちによって、すぐに能登へ運ばれました。



被災地に行かなくても、支援活動はできますよ～

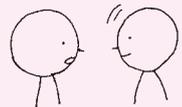


救援物資の袋詰め作業。500袋が25分でできたよ。

傾聴ボランティアだんぼ

(活動：第2水曜 午後1時～3時)

8月8日(木)南小体育館で、22人(小学1年と2年)が参加して、ユーモアあるおしゃべりとマジックを見た後、紙コップやおもちゃのたこ焼きが浮くマジックの体験をしました。



出前講座は、私たちメンバーも楽しみました～



ほら、落ちないよ。いろんなマジックを教えてもらったよ。

うさぎとかめ

(活動：奇数月第3水曜 9時30分～12時)

8月16日(金)北小学校で、14人(小学3年から6年まで)が参加して、ゴーグルや手袋をつけて、見づらさや、つかみづらさなどの高齢者の疑似体験をしました。



北小の4年生の皆さん、また、福祉実践教室でお会いしましょう～



色鉛筆の紫と茶色がどっちなのか、わからないね。

健康づくりボランティア楽舞遊

(活動：毎週月曜 午前9時～11時)

8月24日(土)西児童センターで、9人(小学3年から6年まで)が参加して、やわらかくゆったりとした動きを楽しく体験し、それが筋力や心肺機能、バランス機能など心身の健康につながっていくお話を聞くこともできました。



太極拳を舞いながら、みんなで楽しい時間を過ごしています～



4つのステップだけを使って、みんなで「酔いどれ」を舞いました～



7/16 精神障がい者を支える講習会



精神障がい者や生きづらさを感じる人が地域で安心して暮らせるよう、地域での理解者を増やすことを目的に、本会と江南保健所が主催で「精神障がい者を支える講習会」を開催しました。

当日は13名が参加し、精神障がい者の特性や接し方に関する講義のほか、相談窓口やフリースペース、ボランティア活動などの紹介を行いました。

参加者からは「こちらが心掛けることは、相手が精神障がいのある方だとしても基本的には変わらないのだと思った」、「相談窓口について知ることができて良かった」との感想をいただきました。

8/6 しゃきょう夏のイベント

町内福祉施設見学バスツアー



バスに乗って町内をぐるっとめぐり、大口町にある福祉施設を見学するバスツアーを今年も開催。小学生を含む16名が参加しました。

当日はそれぞれ種別が異なる施設を3か所見学。職員の方から詳しい話を聞いたり、居室を見せてもらい、充実したツアーになりました。

参加者からは「大口町にこんな施設があるとは思わなかった」、「今後の親の介護に役立たせたい」などの感想をいただきました。



キッチンカーde 大口こども食堂



健康文化センターにて「キッチンカーde大口こども食堂」を初めて開催しました。当日は中学生以下の子どもたちに50円でカレーライスを提供し、わずか1時間ほどで完売。多くの方にお越しいただきました。

子どもたちからは「夏休みに一人でご飯を食べるのもなあ…と思って友達と来た」、「カレーの具材がゴロゴロ大きくて美味しかった」との声が。

今回提供したカレーライスは、社協フードドライブにご寄贈いただいた食料品等を活用しました。



ちょっと誰かに助けてほしいことをお手伝いします!

しゃきょうおたすけ隊サービス

公的サービスではできない、ちょっと助けてほしい生活の困りごとに対し、協力会員がご自宅を訪問してお手伝いする、登録制の住民同士のたすけあいサービスです。



会員の対象

種類	対象者
利用会員	大口町にお住まいの高齢者、障がい者などのうち、ひとり暮らしまたは高齢者だけで生活している方(同居のご家族がいる方もお困りの場合はご相談ください)
協力会員	健康でおたすけ隊の活動に協力いただける方(町外にお住まいの方でもOK!)

利用料

区分	利用時間	利用料
サービス	1回 20分以上80分以内	協力会員1名につき 20分 200円
短時間サービス(ゴミ出しなど)	1回 10分以内	1回 100円



サービス内容

ゴミ出し、電球交換、買い物代行、掃除等



申込み・お問合せは、社会福祉協議会まで

電話 0587-94-0060 FAX 0587-94-0059

Email chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp



暮らしの安心 SOS おたすけ隊

コーディネーター(社協職員)が、協力会員の皆さんの活動をサポートします。お気軽にお問合せください!

善意だより

社会福祉に役立ててほしいと、大口町社会福祉協議会にあたたかい寄付・寄贈が寄せられました。厚くお礼申し上げますとともにご報告します。

順不同(令和6年6月1日～令和6年8月31日 取扱分)

匿名 10,000 円

株式会社中京クッキング 様
炊飯器、タオルウォーマー、鍋等

平井 祐希 様

松葉杖

匿名(大口町民の方)
フードドライブ食料品 6件110個

社協フードバンク・フードドライブにご寄贈いただいた食料品は、生活や食べ物にお困りの方などに対する食料支援や、子ども食堂で活用させていただきました。ありがとうございました。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



心配ごと相談所開設日程

内容 月	母子父子自立支援相談 女性相談 10:00～15:30	女性相談 10:00～15:30
10月	2日(水)	16日(水)
11月	6日(水)	20日(水)
12月	4日(水)	18日(水)

内容 月	高齢者・障がい者の弁護士相談 13:30～16:30
10月	23日(水)
12月	25日(水)

※弁護士相談は完全予約制です

相談時間はおおむね30分間ですので、あらかじめ相談内容をまとめてきてください。

■予約受付 社会福祉協議会

TEL 94-0060 FAX 94-0059

障がい者スポーツ備品貸出

障がい者スポーツは、本格的な競技として取り組む人から、リハビリやレクリエーションの一環として楽しむ人まで広く親しまれています。

大口社協では、ボッチャやアキュラシー、ディスゲッターなどの用具を揃え、町内で活動する団体等に貸出しています。

料金は無料ですが、貸出には条件がありますので下記までお問合せください。



ボッチャ

アキュラシー

ディスゲッター

問合せ・申込先

社会福祉協議会 電話 94-0060 FAX 94-0059

E-mail chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp

障がい者スポーツ指導員を派遣します

大口社協では、障がい者スポーツ備品の貸出とともに、必要に応じて指導員の資格を持つ職員が現地までお伺いし、ルールを直接お教えしています。ぜひご相談ください。



社協職員
(初級障がい者スポーツ指導員)

身体障がい者日帰り旅行



参加者募集

- 日時 12月2日(月)
- 行き先 静岡県浜松市
うなぎパイファクトリーほか
- 対象者 大口町身体障害者福祉協会会員及び
身体障害者手帳1級・2級をお持ちの方
と介護者(内部疾患の方を除く)
- 交通手段 大型リフト付き観光バス(車いすの方も
安心してお出かけいただけます)
- 募集定員 20名 ※定員になり次第締め切ります
- 参加費 3,500円(昼食代実費)

手話ボランティア養成講座 手話を始めてみませんか

「手話に興味はあるけど、何から始めればいいのか分からない。」「手話って難しそうだし…できるかな?」など、いろいろと不安な気持ちをお持ちの方へ。初心者の方にやさしくお教えします。

聴覚障がい者の言語である手話を学び、スムーズにコミュニケーションを取ってみませんか?

- 日時 10月24日、31日
11月14日、21日、28日
12月12日 ※すべて木曜日
10:00~12:00
- 場所 大口町健康文化センター内
- 対象者 町内在住・在勤の方
大口町以外の方は要相談
- 定員 10名 ※定員になり次第締め切ります
- 参加費 500円(テキスト代を含む)
- 講師 大口町手話サークルコスモス会員
- 協力 大口町手話サークル

全6回講座



■ 申込み 身体障がい者日帰り旅行、手話ボランティア養成講座 同時申込受付
10月1日(火)午前9時から 窓口及び下記の方法で受け付けます(先着順)

■ 申込先 **社会福祉協議会** 電話 94-0060 FAX 94-0059
E-mail chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp